

# 外国語教育学会 (JAFLE) 第25 回研究報告大会

会場 東京外国語大学

オンライン開催

2021 年 11 月 6 日 (土)

オンライン受付は

開会の辞 (9 時 40 分～45 分)

ルーム 1	発表者	タイトル
第1セッション	司会 佐野洋	
09:45-10:15	伊藤 玲子(東京外国語大学大学院博士後期課程)、川口 裕司(東京外国語大学)	日本語を母語とするフランス語学習者 50 人の発音特徴
10:20-10:50	杉山 香織(西南学院大学)	フランス語 A2 レベルの読解得点と語彙知識との関係
10:55-11:25	福田 翔(富山大学)、張 正(東京外国語大学)	非現実性を表す中国語助動詞“能 neng”の習得と日本語母語話者による母語の影響
11:30-12:00	張 正(東京外国語大学)、望月 圭子(東京外国語大学)	中国語文法習得における学習者の母語の影響: 上級日本語学習者コーパスの分析から教授法へ
12:00-13:30	休憩, 理事会 (12:00～13:00)	
第2セッション	司会 秋田辰巳	
13:30-14:00	野北 明嗣(会津大学)	音声学者も中学英語教科書の発音記号に混乱している: 発音表記の見直し
14:05-14:35	布村 猛(山梨大学)、阿部 新(東京外国語大学)、川口 裕司(東京外国語大学)	L2 日本語における単語アクセント産出の多様性にまつわる検討—日本語学習者音声中間言語コーパスを用いた分析—
14:40-15:10	崔 文姫(中京大学)	韓国人大学生は日本人韓国語学習者の発話をいかに評価するか—発話と対人印象との関連を中心に—
第3セッション	司会 佐藤玲子	
15:15-15:45	BARCAT Corentin(東京外国語大学博士後期課程)、DETEY Sylvain(早稲田大学)、川口 裕司(東京外国語大学)	日本人フランス語学習者の話し言葉の分析: 頻度の高い語彙とコロケーション
15:50-16:20	近藤 野里(青山学院大学)	縦断的な発話データを用いたフランス語学習者によるリエゾンの習得の分析
16:25-16:55	石崎 達也(東北大学)	緊張・弛緩母音の緊張性 $\theta 1$ とフォルマント周波数 F1 の分布— <i>i:/, /i/</i> の発音訓練における $\theta 1$ -F1 の固有分布の利用—
ルーム 2	発表者	タイトル
第1セッション	司会 林俊成	
09:45-10:15	林 富美子(明治大学)、鈴木 綾乃(横浜市立大学)、麻生 迪子(四天王寺大学)、森田 淳子(東京工業大学)、大神 智春(九州大学)	日本語母語話者による多義動詞の意味体系—「する」「ある」に焦点をあてて—

10:20-10:50	小川 典子(立命館大学)	中国語学習者の未知語の認識——think aloud によるケーススタディ——
10:55-11:25	村田 恵美(日本大学博士後期課程、ザグレブ大学)	「依頼」「断り」場面に見られる日本語母語話者と日本語学習者の可能表現とその用法の分析—I-JAS コーパスを用いて—
11:30-12:00	辻本 桜子(愛知淑徳大学)	「自主助言」場面における表明方法の変化—在日中国人日本語学習者と日本語母語話者の比較—
12:00-13:30	休憩, 理事会 (12:00~13:00)	
第2セッション	司会 川口裕司	
13:30-14:00	倉品 さやか(国際大学)	初級日本語学習者の平仮名誤表記のパターン—音と形の側面からの分類—
14:05-14:35	赤木 浩文(専修大学 国際交流センター)	ビジターセッションを取り入れた日本語の発音クラス—日本人ビジターとの協働学習における気づきと学習効果—
14:40-15:10	山田 美保(名古屋外国語大学大学院)	自律した学習者育成につながる「自律学習」授業実践報告—日本語学校における学習者を対象にして—
第3セッション	司会 阿部新	
15:15-15:45	高橋 雅子(都留文科大学)	非母語話者日本語教師の長所の再考—学習者と母語・文化背景を共有していない教室を例として—
15:50-16:20	染谷 藤重(京都教育大学)	英語教師の授業スタイルが授業へのエンゲージメントに与える影響—大学1年生と2年生の比較を通して—
16:25-16:55	結城 健太郎、白澤 秀剛(東海大学)	学習者特性によるオンライン授業と対面授業の学習行動比較分析
総会 (17:00-17:30)		